

ふくしま共創のまちづくり計画

蓬萊地区

作成：蓬萊地区地域の個性を生かした
まちづくり計画策定懇談会
事務局：蓬萊支所内
電話：(024) 548-4508

地域ビジョン

- ・「子どもから高齢者まで地域住民であることに誇りと愛着を持って、いきいきと暮らせるまち」
- ・「各種地域活動団体などのネットワークを大切にした明るく元気なまち」
- ・「防犯、防災体制の充実による住民が安心して暮らせるまち」



【蓬萊盆踊り（夏祭り）の様子】

地域の個性

【位置】

当該地区は中心市街地から南方約7kmの丘陵地に位置し、総面積は本市の約1%の7.50km²とコンパクトながら、緑豊かな自然環境に恵まれた地区です。長い歴史と伝統を有する田沢・清水町と新たに開発された蓬萊ニュータウンと桜台ニュータウンとで蓬萊地区を形成しております。地区の中心は計画的に造成された住宅地となっており、北部と東部は農地や山林が広がり、南西部には誘致企業が立地し、近くには地域医療の拠点施設である福島県立医科大学等があります。

【人口】

平成6年に1万3千人を超えていた人口は、令和2年には1万人台に減少しています。一方で、世帯数は人口のピーク時を上回っており、核家族化の進行等により一戸あたりの人口が大幅に減少しています。地区の高齢化が急速に進んでおり、今後も少子高齢化が、さらに進むことが予測されます。また、外国人の方が比較的多く居住し、住みやすい地区になっています。

【歴史】

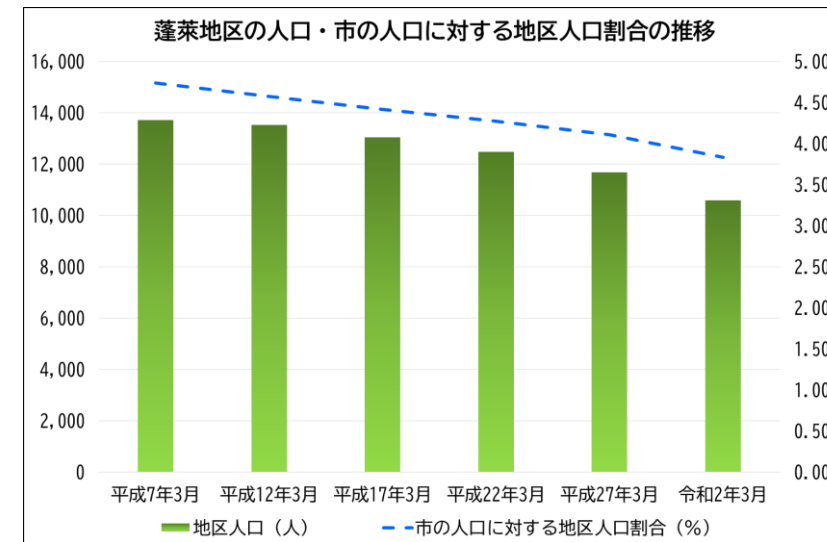
地区の歴史は古く、江戸時代には清水町村が街道の宿駅として栄えていたことが記録に残っています。明治22年に田澤村と清水町村が旧杉妻村と合併し、長く杉妻地区に属していましたが、その後、昭和44年に蓬萊ニュータウン計画がスタートし、急速な人口の増加に伴い田沢・清水町・蓬萊町が杉妻地区から分離し蓬萊地区が誕生しました。

【人材・ネットワーク等】

地区内は人材に恵まれており、まちづくりに対する住民意識が高く、また、蓬萊学習センターを中心に地区内のスポーツ、文化、各種サークル活動などの交流が盛んに行われています。これらのネットワークを大切に、子どもから高齢者まで地域住民であることに誇りと愛着を持って、いきいき暮らせる明るく元気なまちづくりが望まれています。

蓬萊地区の基礎データ (R2.9末現在)

項目	蓬萊地区	市全体
面積	7.50km ²	767.72km ²
人口(人)	10,553 (市全体の3.8%)	275,966
15歳未満	974 9.2%	31,659 11.5%
15~64歳	5,448 51.6%	161,424 58.5%
65歳以上	4,131 39.1%	82,883 30.0%
世帯数	4,817世帯	123,906世帯



地域の取り組みの実績

- (1) 花いっぱい運動や環境整備
実施町会内での共同作業を通じて地区内の美観整備に取り組んでいます。
- (2) 蓬萊盆踊り（夏祭り）
地域住民相互の親睦を図り、明るく住みよい町づくりに努めるとともに、地区の子供たちに多くの夏の思い出を作ってもらうために開催しています。
- (3) 明るい蓬萊をつくるための意見交換会
明るい故郷（蓬萊）をつくるために地区の児童生徒が創作した、家族や友達関係、環境問題等の標語を募集し入選作品を決定・発表するとともに意見交換会を開催しています。
- (4) 非行防止パトロール事業
蓬萊地区青少年健全育成推進会（非行防止活動部会）や蓬萊地区三校PTA連絡協議会（蓬萊パトロール隊員）、蓬萊地区防犯防火協力会（防犯指導隊）による地区内のパトロールを実施し、安全・安心なまちづくりに取り組んでいます。
- (5) 蓬萊地区福祉まつり
地域の方々との福祉事業所、福祉事業所同士がお互いを「知り」「認め合い」「育み合える」つながりを培い、共に福祉を考える場を作っています。
- (6) ひとり暮らし高齢者ふれあい食事会
ひとり暮らしの高齢者を対象として、余興と食事を楽しみながら交流する場を作っています。
- (7) 各種サロンの開催
地域住民が元気に暮らすために必要な仲間づくり、健康づくり等を目的としてそれぞれ特色ある内容で開催しています。
- (8) 蓬萊地区子どもの安全確保連絡協議会として、学校・警察・行政と地域団体のネットワークを形成し子どもたちを見守っています。



【非行防止パトロールの様子】

地域の強みとなる資源

- (1) 神社仏閣・景勝地ならびに伝統文化の保存活動
蓬萊の地名の由来となった蓬萊岩をはじめとする景勝地や歴史ある神社仏閣や地区内の盆踊りに欠かせない太鼓・囃子の保存会が存在します。
- (2) 地区内を走る交通機関
自宅近くからコミュニティバスを利用して地区の商業施設等の中心施設に移動できます。
- (3) 地区内の企業や近接地区の大学・病院等
「地域未来牽引企業」として経済産業省により選定された地域経済の中心となりうる企業や大学・大学病院等が隣接しており、利便性の高い安心な住環境となっています。
- (4) 遊休農地と潜在的な家庭菜園希望者
耕作していない農地と家庭菜園を行いたい方がいます。
- (5) 経験豊かな人材
仕事等の経験を活かした専門性の高い助言・指導をできる人が多く住んでいます。
- (6) 子どもたちの居場所と交流の場
蓬萊児童センターや蓬萊こどもの部屋「虹」等を中心とした自由に過ごせる居場所において異なる世代間との交流を図ることができます。

地域課題

- (1) 高齢化などによって生じる、孤立化・孤独死や空家問題、遊休農地、山林の荒廃や土手等の除草対策
- (2) 地区の世代間交流やふれあいの場についての情報発信と指導者の発掘、育成
- (3) 子育て世代の定住を促進し、児童下校後の居場所づくりと安心して子育てするための環境整備
- (4) 伝統文化の継承

重点的な取り組み

I 情報発信

- 【方針1】地域の魅力や地域で生活するうえで参考になる情報を発信します。
（継続）地域の歴史資源や地域活動など、地域の情報を発信します。
（新規）空き家の状況の把握に努め、空き家の発生を抑制するために所有者等へ相談窓口などの情報を発信します。

II 地域コミュニティ

- 【方針1】増加する元気な高齢者の活動を活性化し、明るく元気な蓬萊地区を築きます。
（継続）地域の子どもたちに伝統文化を継承します。
（新規）交通教室や高齢者が子ども達に料理を教えながら一緒に調理し食事をする食事会、伝承遊びを通じて世代間交流に取り組みます。
- 【方針2】地区のネットワークづくりを推進します。
（継続）各種地域活動団体の連携による、明るく元気な蓬萊地区づくりを推進します。
（継続）高齢者も若者も、ともに力を合わせて、世代間のふれあい、交流事業などを推進します。
- 【方針3】様々な場を活かした地域住民の交流に取り組みます。
（新規）大人から子どもまで外国人も一緒に集える場の創出に取り組みます。
（新規）自然とのふれあいを通じた子どもと大人の交流に取り組みます。

III 子どもの健全育成

- 【方針1】子育て世代にとって魅力あるまちづくりに取り組み、地区への定着を促進します。
（新規）各種地域活動団体の連携により、子育て世代が集い住みやすいまちづくりに取り組みます。

IV 安全・安心

- 【方針1】安全で安心なまちをつくるため、地域が一体となって取り組みます。
（継続）災害時の備えについて学習、訓練を行い、住民の意識を高めます。
（継続）災害時要援護者に対する支援を行います。
（継続）犯罪のない地域づくりのため、防犯団体によるパトロールを実施します。
（新規）孤立しないように交流の機会をつくり、孤独死を防ぐ見守り活動に取り組みます。

V 環境整備

- 【方針1】自然や住環境を整備し地域の環境を守る活動に取り組みます。
（継続）地域団体による環境美化・環境整備に取り組みます。
（新規）遊休農地の活用に取り組みます。



【商業施設で待機するコミュニティバスくるくる】